令和8年度
笠間市水稲有機栽培技術講習会

参加費無料!

NPO法人 民間稲作研究所の取り組みに学ぶ

収量アップを実現する水稲の抑草技術

市内生産者と市や県などの関係機関で構成する笠間市環境農業推進協議会では、令和6年から、NPO法人民間稲作研究所の川俣文人氏とともに実証圃場での取り組みを重ね、有機水稲栽培の技術が少しずつ地域に定着してきました。

今回は、そうした取り組みの原点ともいえる、有機水稲栽培の重要なポイント「雑草対策」にあらためて着目し、代かきや水管理の基本から、収量の安定・向上につながる抑草技術まで、基礎から学べる講習会を開催します。

ペットボトルを活用した代かきの実演や質疑応答を通じて、抑草の仕組みを目で見て学ぶ、より実践的なパートもご用意しています。

これから有機水稲栽培に挑戦したい方、始めたばかりの方も大歓迎です。もちろん、すでに取り組んでいる方の技術の振り返りや、慣行栽培に取り組む方の雑草対策にも役立つ内容です。ぜひお気軽にご参加ください。

日　時　2026年
12月16日（水）14:00開始　17:00頃終了予定
（13:30受付開始）

会　場　友部公民館（笠間市中央三丁目3番6号）2階大会議室

講　師　川俣 文人 氏（NPO法人民間稲作研究所 常任理事）

お問い合わせ 申し込み
申込締切　2026年12月9日（水）
笠間市役所 農政課 オーガニック推進室
右の二次元コードまたはお電話でお申し込みください。
※お名前、ご住所、お電話番号をお伝えください。
募集人数:50名
電話 0296-77-1101（内）542
※申込多数の場合は抽選となります。

講師プロフィール
川俣 文人 氏　NPO法人民間稲作研究所 常任理事



2004年、岩手大学農学部卒業。2006年にNPO法人民間稲作研究所に入所し、有機稲作技術の研究・普及に携わる。2016年に独立就農。現在は同研究所の常任理事として、農場管理や生産者への技術指導などを行う。特に、複数回代かきによる抑草技術や省力・低コストの有機稲作に精通し、全国各地で講習会や技術指導を行っている。『みんなの有機農業技術大事典』（農文協）では「複数回代かきによる抑草技術」を執筆。

今後の予定について

2027年2月20日（土）に、地域交流センターともべ「Tomoa」において笠間市環境農業推進協議会の取り組みについての報告会を開催予定です。マルシェやフード販売、子供が楽しめるゲームなど様々な催しを企画しておりますので、ぜひご来場ください!